

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

パワーアップ神奈川!

これまで多くの皆様の声に耳を傾け、日常の中にある様々な相談に向き合い、相談者の立場に寄り添い、自分にできる事を考え、問題が解決するよう奔走してまいりました。一般市である茅ヶ崎市は県との良好な関係が欠かせません。今までは佐藤光県議(現市長)が大きな存在としてその役割を担われていました。しかし佐藤市政が誕生した今、県政へのパイプ役は自分しかいないと強く決意を致しました。今までの市議3期では多くの市民の皆様の後押しを頂戴してまいりました。今、次のステージに向け、挑戦が始まります。「ノーアタック・ノーチャンス」

永田てるじの重点政策

安全で快適な生活環境を!

- ・道路整備計画推進による渋滞対策
- ・信号、横断歩道整備等による安全確保
- ・交番設置等、警察体制の充実 ・河川整備による溢水対策
- ・海岸侵食対策やサイクリングロード整備等の海岸整備
- ・耐震診断 ・耐震改修支援

安心して子育てできる街に!

- ・中学校給食導入支援 ・小児医療費助成制度支援
- ・幼稚園就園助成 ・待機児童対策支援(保育園、児童クラブ)
- ・保育士確保補助 ・教職員の増員 ・キャリア教育の実践
- ・茅ヶ崎北陵高校の早期移転

産業活性化で活気ある街を!

- ・中小企業支援 ・起業支援
- ・国内外でのプロモーションによる企業誘致
- ・神奈川、湘南のPRによる観光振興 ・地産地消の推進

“健康寿命日本一”の街!

- ・生涯スポーツの推進 ・地域包括ケアシステム構築の支援
- ・がん検診推進 ・口腔衛生からの全身の健康づくりの推進
- ・バリアフリー化の推進 ・高齢者の雇用支援

※“健康寿命日本一”とは、2017年12月に日経新聞が発表した「老衰で亡くなる方の割合が男性では茅ヶ崎市が日本一」を根拠としており、それに伴って医療費が少ないことが指摘されています。

永田てるじプロフィール

昭和39年1月19日生まれ。
【経歴】市立松林中学校卒業、県立湘南高校卒業、神奈川大学卒業、立正大学博士課程前期修了、経済学修士 2003年4月茅ヶ崎市議会議員選挙トップ当選。以後3期当選

自信を持って推薦します

外務大臣 河野 太郎
衆議院議員
茅ヶ崎市長 佐藤 光



永田てるじ

自由民主党公認

28歳 県政に直球勝負!

ます晴太郎は佐藤光(現市長)のボールをしっかり受け止め、さらに次世代へと繋いでまいります。

県庁移転!

東日本大震災から8年が経過しました。復興は確実に進んでいますが、まだ完全ではありません。こうした復興を図るために都道府県には非常に大きな権限が与えられていますが、神奈川県庁は横浜市にあるために茅ヶ崎市をはじめ湘南地域、県央、県西部の情報災害時にどれだけ迅速・正確に伝わるか疑問が残ります。しかも、神奈川県の中には、横浜市、川崎市、相模原市と三つの政令指定都市があります。政令指定都市は警察、県立高校、一部の河川管理を除いたほとんどの分野で県と同等の行政権限を持っています。県庁は横浜市にある必要がないどころか、横浜市以外に設置をするべきだと考えます。

県議会をさらに変える!

以前の神奈川県議会の会期はわずか80日で、知事の提案する条例や予算を追認する機関に過ぎませんでした。それを変えたのが佐藤光県議(現市長)でした。現在の県議会の定数は105名で、地域ごとの人口に比例配分されているため、横浜市、川崎市、相模原市の定数が多い状態です。県と同等の権限を持つ政令指定都市の議員定数を削減するべきだと考えます。

経験はないが可能性はある!

どんなに立派な政策を語っても私には実績がありません。経験もありません。しかし、だれにも負けない熱意があります。有権者の皆様には、どうか28歳のます晴太郎の未来に賭けて頂けないでしょうか。

私たちが応援しています。

茅ヶ崎生まれの茅ヶ崎育ちの28歳次世代の代表として、そして次世代への架け橋として、ます晴太郎君を神奈川県議会へお送りください。私も応援しています。

外務大臣 河野 太郎
衆議院議員

私の県議時代を支えてくれたます晴太郎君があらたな一歩を踏み出すために、どうか皆様のお力をお貸しください。私も全力で応援してまいります。

茅ヶ崎市長 佐藤 光



ます晴太郎

せいたろう
自民党公認

確かな知識と経験で!!

政治活動の集大成への決意

最優先に解決を目指す事柄

- 1 県立茅ヶ崎北陵高校の建て替えの実現。
- 2 茅ヶ崎ゴルフ場の茅ヶ崎市の意向を反映した利活用。
- 3 茅ヶ崎駅ホームの早期の安全対策。

速やかに進めるべき、県主体事業

- 1 県主管の「小出川・千ノ川」の貯水池設置を含む洪水対策。
 - 2 茅ヶ崎海岸の浸食対策のための養浜事業。
- 茅ヶ崎市の事業への公平に基づく支援
- 1 茅ヶ崎市が検討を開始した、中学校給食実施の支援。
 - 2 私学助成の拡充と保育士の増員の支援。

民意を正確に伝えるには、地方議員は無所属が理想!

民主主義の国では議員は有権者の代弁者です。市民の思いや願いを淀みなく代弁するには、党利・党略のしがらみを持たない、無所属議員にしかできないことがあります。

プロフィール

茅ヶ崎市生まれ 恵泉幼稚園 茅ヶ崎小 茅ヶ崎第一中 逗子開成学園高等学校 成蹊大学 経済学部 卒業
会社員経験を経て 衆議院議員 参議院議員 秘書
茅ヶ崎市議会議員 神奈川県議会議員
神奈川県議会建設・企業常任委員
神奈川県都市計画審議会委員
すみれ幼稚園理事 その他市民団体役員多数



とつま明男

(無所属)
現職

茅ヶ崎の声を 県政に届ける

今度は生まれ育った茅ヶ崎から県議会に挑戦し、幅広い県民要求の実現に向けて全力を尽くします。憲法と県民の暮らし、福祉を守り、教育予算の充実と人権施策の推進、子どもに笑顔、若者に希望、高齢者に安心の県政に向けて働かせてください。

- 暮らし・福祉・教育輝く県政を
- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
 - 中学校給食の設備費などへ県の支援を
 - 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
 - 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
 - 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
 - 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
 - 公契約条例制定、住宅リフォーム助成制度創設
 - 核も基地もない平和な神奈川をめざす

前茅ヶ崎市議・党茅ヶ崎市県政対策委員長
略歴/1986年、茅ヶ崎生まれ茅ヶ崎育ち。32歳、甘沼在住。なぎさ保育園卒園、香川小学校、鶴が台中学校、県立茅ヶ崎高校、横浜リゾート＆スポーツ専門学校卒。小学生の時に軟式少年野球チーム、中学、高校では野球部に所属。ヤマト運輸(株)など勤務。2015年市議に初当選、市議団長を務める。家族は父、母、祖母。

沼上とくみつ 検索

安倍政治ストップ 消費税10%への増税中止を 憲法9条「改憲」ノー



沼上とくみつ

ぬまかみ徳光
日本共産党

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



日本の幸福度は世界58位…

住みにくい日本を
茅ヶ崎から

子どもたちの未来は
明るく光り輝いていますか?

次代を担う子どもたちに
安心を約束! “いのち”を第一に考える県政を約束
古川たまき **プラス1** **5**の**チェンジ**



立憲民主党
公認

古川たまき

- 1 保育・教育環境の社会的整備**
 - 子育てと就労が両立できる文化を育成
 - 県内で実施率の低い中学生給食を推進
 - 教職員の勤務環境を整え、子どもに目の行き届く教育を
 - 2 社会的弱者への徹底した支援策**
 - 児童相談所の数やスタッフを増やし児童虐待を根絶
 - 特別養護老人ホーム待機ゼロなど高齢者の安全安心を獲得
 - 3 街を安全にする**
 - 自動車、歩行者、自転車が錯綜する交通環境を解消
 - 緊急車両が進入できない狭隘道路を解消
 - 電柱地中化や自転車優先帯の設置などを推進
 - 4 人工構造物なき砂浜の復活**
 - 人工構造物は自然からしっぺ返しを受ける。消えた砂浜、緑を失った山を再生。生き物に優しい自然との共生を実現
 - 5 民度の高い文化的な街を**
 - 性別、年齢、境遇を問わない希望と幸福に満ちた生活を実現
- プラス** **県下最大級の延焼運命共同体を救え!**
茅ヶ崎市南部は1か所の火災が、22,500戸に延焼する危険をはらむ建物密集地帯。9.6mと予想される津波対策とともに、大地震・大火災に対する市と県が連携したあらゆる対策を推進!
- プロフィール** ♡3児を育てるシングルマザー
♡古川 環 (ふるかわ たまき)
♡1969年7月24日生まれ
- 主な経歴** 元 厚木市議会議員
現 立憲民主党・茅ヶ崎市政策担当委員

子どもたちのために 今私ができること

市議8年、県議12年、子どもの貧困・環境・福祉・人権・教育問題等に、積極的に取り組んできました。女性も男性も平等に働きやすい社会をつくり、障がいのある人も、LGBTの人も、すべての人々の人権を尊重し「ともに生きる社会」の実現を目指します。

- 環境・災害対策**
神奈川からプラごみゼロ宣言!
地震津波災害に強いまちづくり 相模川左岸築堤の推進
千の川・小出川整備計画の実現 湘南海岸侵食対策
- 男女共同参画社会の実現**
政治にもっと女性の力を!
ピンクリボン運動 乳がん検診の普及推進
- ワークライフケアバランスの推進**
ものづくりに光と活力を
長時間労働の是正 教育現場、教員の働き方の見直しを
- 原発・化石燃料依存からの脱却**
神奈川発の再生可能エネルギーを推進
- 福祉・人権・平和・子どもを大切に**
人生100歳時代を健康に生きるための政策
すべての暴力、DV、ハラスメントの根絶
障がい者が自立して働ける就労支援、地域の居場所づくり
子育て支援・貧困対策として子ども食堂の推進
認知症に優しい地域のサポート力の向上
平和憲法を守る



無所属

くさか景子

国民民主党推薦・社民党支持

私たちも応援しています!
小山田 大和 エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議事務局長
前川 礼彦(松浪) 自立支援ホーム湘南つばさの家 ホーム長
おーくん・あきら(中海岸) NPO法人日本障害者芸術支援協会理事長
和田 清(東海岸北) 茅ヶ崎市議会議員 社会福祉法人翔の会元理事長
加藤 寛(浜須賀) 茅ヶ崎日中友好協会会長
齋藤 弓子(芹沢) 齋藤助産院院長

くさか景子プロフィール
・茅ヶ崎市中海岸在住 3人の子育てる
・JAL国際線CA9年勤務 ・茅ヶ崎で子ども英語教室を開く
・生活クラブ生協茅ヶ崎支部委員長 ・「WE21ジャパンがさき」設立 監事
・「おひさま保育舎」設立 保育者 ・地域の居場所「ら・ばれっと」設立支援
・茅ヶ崎市議会議員2期、神奈川県議会議員3期
・ともに生きる神奈川憲章推進特別委員会委員

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から

午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。